

公 表

理容職種 第 57 回大会用

※_____は前回大会用資料の記述から変更しています

参考資料 1

競技課題の注意点

技能五輪は、青年技術者を一人前の理容師に成長させるためのスキルアップの場です。そのため競技課題では、「安全で整理された職場環境を維持する能力」や「顧客から要望を聞き出し、理解する能力」、「要望をトレンドなどと合わせてデザインに落とし込む能力」など、一般的な技術コンテストとは違った、実際の営業に則した能力も測ることとしました。

それに伴い、第 57 回大会では競技課題を大きく変更していますので、内容をよく確認して競技に臨んでください。特に注意が必要な点は次のとおりです。

- ①顧客の要望を正確に理解し、形にする能力を測るため、課題 3 と 4 を一新した。
- ②整理された職場環境を維持するため、作業エリアの清掃を時間内に行うこととした（競技委員、競技補佐員等による清掃は行わない）。
- ③整理された環境維持のため、競技エリアに持ち込める器具、薬剤等は当該競技に必要な物のみとし、作業テーブル以外には置けなくした。
- ④審査を受ける際、競技エリアには作品以外置けないこととした。
- ⑤かぶれ等への配慮から、化学薬品を使用する際には必ずグローブを着用することとした。
- ⑥実際の営業と同様に扱うため、着色を防ぐためのテープやラップでのマスキングやターバンなしでのパーマ施術（薬液が流れ落ちるような施術）、ドライヤーボンネットで顔全体を覆うことなど、人間に行わないものを禁止した。
- ⑦衣装、装飾を着用できないこととした。